v Promenade















日本書房

「日本書房」は昭和23年(1948)、学校や図書館に 国文学の古書籍を納める専門店としてオープン。 『万葉集』『源氏物語』などの古典、松尾芭蕉をはじ めとする俳句、国語文法・辞書、方言辞典・解説書 など、研究書や辞典がジャンル別、テーマ別に天 井まで整然と並ぶ。研究書は芭蕉だけで約300冊、 王朝文学は約500冊。国語辞典『言海』は大型本か らポケットサイズまですべての版がそろう。目録 販売は年2回、各回約1万2000タイトル。近年は和 本などの古典籍にも力を入れる一方で、国文学の 雑誌や研究書は新刊本も扱う。

03-3261-2744 千代田区西神田2-8-12



三茶書房

「三茶書房」は昭和23年(1948)に東京・三軒茶屋 で開業、同39年より神田神保町に店を構える。初 代は文学に造詣が深く、2代目店主は「同業者が酒 を飲んでいるときも資料を見るのが楽しい」とい う歴史文献の目利き。価値ある未発表資料を発掘 する醍醐味を味わう。明治新政府による第1回帝 国議会が開かれた初代・国会仮議事堂は2カ月後 に焼失、その幻の設計図2枚や、西田幾多郎と和辻 哲郎の書簡3通などを膨大な古書資料の山から発 掘し、報道で話題になった。明治~昭和の歴史文献 が積まれた2階への入店は予約制のみ。

03-3291-0453 千代田区神田神保町1-1



西秋書店

昭和51年(1976)に開業した「西秋書店」は日本 語、日本文学研究書の専門店として知られる。万 葉集から村上春樹まで、幅広い時代の文学評論書 を扱い、来店する客層も図書館関係者、院生、講 師、研究者などさまざま。また方言を含む日本語 に焦点をあてた本を多くそろえるのも、他店には ない当店の特徴の1つ。国文学を読み解くのに、そ こに使用されている言葉をよく知ることが欠か せないからだ。最近は児童文学の研究書も増やし ており、顧客から確固とした信頼を得ている。

03-3262-2765 千代田区西神田2-3-3



大雲堂書店

古書全般を扱い、各ジャンルの良書を入手しやす い価格で販売している。武道書、漢詩や漢文、東洋 医学などの専門書や学術書から、文学全集や宗教 に関する本、囲碁や将棋など趣味の本など品揃え は多種多様。入口付近には様々な言語の辞典・事 典類などが並び、英語・独語・仏語はもちろんルー マニア語や、『医学英語文例辞典』(朝倉書店、昭和 58年)や『新約聖書ギリシア語辞典』(キリスト教 新聞社、昭和53年)など専門的な辞典も揃う。老舗 だが、間口が広く入りやすい雰囲気で、地下鉄・神 保町駅からも近く、古書店めぐりの起点ともな る。

03-3294-0616 千代田区神田神保町1-9



3 けやき書店

昭和62年(1987)開業の「けやき書店」は、"文学好 きにはたまらない品ぞろえ"で一目おかれる。芥 川・直木賞作家、明治~現代の初版本や限定本、直 筆書簡類、初出雑誌を扱う近代文学の専門店だ。 特に太宰治、坂口安吾ら無頼派の初版本が充実。 現在、活躍中の作家はサインの有無がポイント。 同店によると村上春樹、京極夏彦、宮部みゆき、高 村薫の署名本は特に人気が高く、さらに別格が金 原ひとみ、綿矢りさ。目録は年4回発行。「本の発送 先は自宅宛て、目録は一刻も早く見たいから会社 に送って、という人もいますよ」(店主)

03-3291-1479 千代田区神田神保町1-9 ハヤオビル6F



東陽堂書店

大正13年(1924)創業の「東陽堂書店」は、仏教、宗 教、易、日本史、東洋史の学術研究書と古典籍を扱 う。当初は他の古本屋と同じく、教科書や一般書 などを売っていたが、二代目の頃から仏教書を中 心に集めるようになった。現在では、日本でも有 数の仏教書専門店となった。書棚には古本に混 ざって新刊も並ぶ。宗派別に並べてあるのでとて も探しやすい。平安末期の「神護寺経」のように千 年の歳月を経た美しい巻物など、1000万円を超 えるものも扱う。「お探しの本がありましたら、気 軽にお声がけください」(店主)

03-3291-0078 千代田区神田神保町1-1



田村書店

仏独文学を中心にヨーロッパの哲学・歴史・美術 に関する書籍、洋書の稀覯書を扱う専門店。入口 両脇には神社の千社札のように、全集の値札がこ れでもかと言わんばかりに、数限りなく貼られて いる。扱う全集の数が多すぎて、実物はお店の人 に頼んで出してもらわなければならないほど。1 階には日本の近代文学や、西洋の古典を中心とし た翻訳もの、哲学書やその研究書、2階には洋書が 並ぶ。 蒐集家には料理本(原書)、挿絵本、美麗装丁 本が特に人気。店頭では日本一質が高いと言われ る特価セールが行われ、いつも多くの人でにぎ わっている。

03-3291-0563 千代田区神田神保町1-7



1 小宮山書店

昭和14年(1939)開業の古書店「小宮山書店」は、 ファッション、サブカルチャーから文学、哲学、心 理学、歴史、宗教まで6フロアに分けて展示販売。 特にヴィンテージ写真集や写真家によるオリジ ナルプリント、現代アート作品、三島由紀夫関係 が充実。取扱いジャンルが幅広く、「フロアごとに 面白い棚づくりをしているので、『何時間でも見 ていて楽しい』と好評です」(店主)。毎週末に開催 するガレージセールは掘り出し物多数。年に1~2 回オールカラーのカタログを発行。古本や絵画、 プリントの買取も行う。日曜・祝日も営業。

03-3291-0495 千代田区神田神保町1-7



玉英堂書店

「玉英堂書店」は希少で優れた貴重な「稀覯本(き こうぼん)」の専門店。明治35年(1902)に本郷湯島 天神下で古本兼貸本業として開業し、大正15年、 神田神保町に移転。そして「オリジナルだけが持 ちうる筆跡、装丁、紙質により作家が生きた時代 に近づきたい」(店主)との思いで昭和55年、2階に 稀覯本と自筆物の"特選ルーム"を開設。室町後期 の源氏物語絵巻、良寛の書、司馬遼太郎の肉筆原 稿など、文学史・美術史で知る名前がひしめく、密 度の濃い光景だ。観覧自由。目録は年3~4回発行。

03-3294-8044 千代田区神田神保町1-1



⑥ 八木書店 古書部

創業は昭和9年(1934)、「八木書店 古書部」は上代 から近現代までの日本文学を扱う。歴史的に極め て価値の高い本の影印本、近代文学の初版本や草 稿、自筆物の充実が特徴だ。その一例、正倉院で千 年以上保管されている文章を精密な写真と印刷、 劣化の少ない中性紙で再現する「正倉院古文書影 印集成」は研究者垂涎の的。管理システムに先端 技術の導入や、新刊書のバーゲンブック(特価本) など業界先駆けの取り組みでも知られる。年に2 回、近代文学の魅力を深める特別講座を開催(参 加無料)。目録は1月、10月の年2回発行。

03-3291-8221 千代田区神田神保町1-1



🕕 ボヘミアンズギルド

「ボヘミアンズ・ギルド」は、大正9年に池袋に開業 した夏目書房の支店で、平成16年に神保町に出 店。店名の由来の通り、「慣習にとらわれない自由 奔放な芸術家たちの作品」を集める。1階は洋書や 写真集、美術書が中心。2階は絵画や稀覯本、自筆 物などが並ぶ。特に竹久夢二のオリジナルは100 点以上。商品はすべて手にとって見ることができ る。「古本屋にこんなものがあるのかと驚かれる ようなものを置きたいんです。柱は"心地よくて 楽しい"。書店はアミューズメント要素がないと ネット注文で完結してしまう」(店主)

03-3294-3300 千代田区神田神保町1-1 木下ビル1F・2F



⑫ 梓書房

昭和53(1978)年、神田古書センターのオープン とともに開業した「梓書房」。文学を柱として、哲 学・教育・心理学をメインに取り揃える。店内中央 ガラスケースには、現店主が先代より引き継いだ 限定本の数々が並べられており「訪れた人が、こ ういった限定本を実際に手に取ることができる のも店舗の強みだ」と店主は語る。お客様とのつ ながりを大切に、来訪者のニーズに応えられる店 舗づくりを心がけている。

03-3264-2238 千代田区神田神保町2-3 神田古書センター4F





